

『救い』

せめて涙がもう少し甘かったらとか
せめて泣き声が歌に聞こえたらとか
叶うわけがないのに願ってしまうのは
きっとわたしの悪い癖なんだろう
出会い方が違っていたらなんて
知り合う時期が早かったらなんて
優しい声を何度も思い出してしまうのは
きっとわたしが弱いせいなんだろう
最初から分かっていたくせに
叶うわけないと知っていたくせに
もしかしたらと夢を見るなんて
きっとわたしは子供なんだろう
だけどそれでも
叶うわけなくても諦められなくて
震える喉でも伝えられたのは
辛くて悲しい幸せだったから
きっとわたしは救われたんだろう